



新設した牛舎

経営概要

- ◆代表者、所在地
十川和大、香川県さぬき市
- ◆設立年
平成31年2月
- ◆経営規模
搾乳牛270頭、WCS用稲50ha（受託作業を含む）
- ◆従業員数
正社員6名、技能実習生4名、パート・アルバイト1名
- ◆事業内容
酪農業に取り組む。

1 現状及び相談内容

平成18年に先代から酪農経営（乳牛77頭）を継承した。その後、平成28年に新牛舎を建設し、平成30年には飼養頭数が220頭となった。**一気に増頭したことを機に優秀な人材の確保・育成が課題**となり、平成30年12月に法人化の相談があった。

2 支援内容

税理士による経営診断及び法人化に伴う資産等の承継対応、**司法書士による法人設立支援**を行った。また、関係機関による就業規則の整備、労務環境の改善などに関する情報提供を行った。

3 人材の確保・育成に資する取組

★SNSを活用した業務効率化により週休2日制を実現するとともに、従業員ごとに設定した業務目標の達成に向けて定期的にフォローアップする仕組みを導入

■多様なルートからの人材確保

地元の人に知ってもらいたいとの思いで**自社パンフレットを作成し人材確保に活用**している。また、ホームページの整備・求人サイト・インターン・高校説明会等により、幅広い採用活動を実施している。毎年夏には地元高校生の農業体験を受入れており、令和5年度の新規採用にもつながった。

■成長をサポートできる環境づくり

半年ごとの**個人面談**により、従業員それぞれが設定した目標とその達成状況、反省点を確認するとともに、**月1回のミーティングでの意見交換により個々の能力向上に向けた取組を進めている。**

また、勉強会を月1回実施しており、乳質改善などのテーマに沿ってそれぞれが意見を出し合い実際に取り入れるなど、**従業員自らが課題を発見し対応方法を考える能力の育成に力を入れている。**搾乳リーダーや後輩の教育係など**責任ある役割を持たせることで向上心がわき、成長にもつながっている。**

■生産性向上と週休2日制の導入

パソコンによる個体管理、**SNSを用いたスムーズな情報共有、IT機器の活用など、生産性向上と効率化に向けた取組を積極的に行っている。**

また、**シフト制で週休2日制を導入し、昇給や賞与も整えることで、プライベートも充実でき、長く楽しく仕事を続けられる体制づくり**に力を入れている。



勉強会の様子

今後の意気込み

地元と一体となった耕畜連携や子供たちとの触れ合いなど、地域に生かされているとの思いがある。更なる経営発展に向けて増頭も視野に入れているが、地元から愛される会社であることを大切にしたい。

専属スタッフ所感

若い従業員が多い中、従業員同士で意見を出し合う勉強会や、現場で責任のあるポジションを与えるなどの“人を育てる”取組の重要性を感じた。